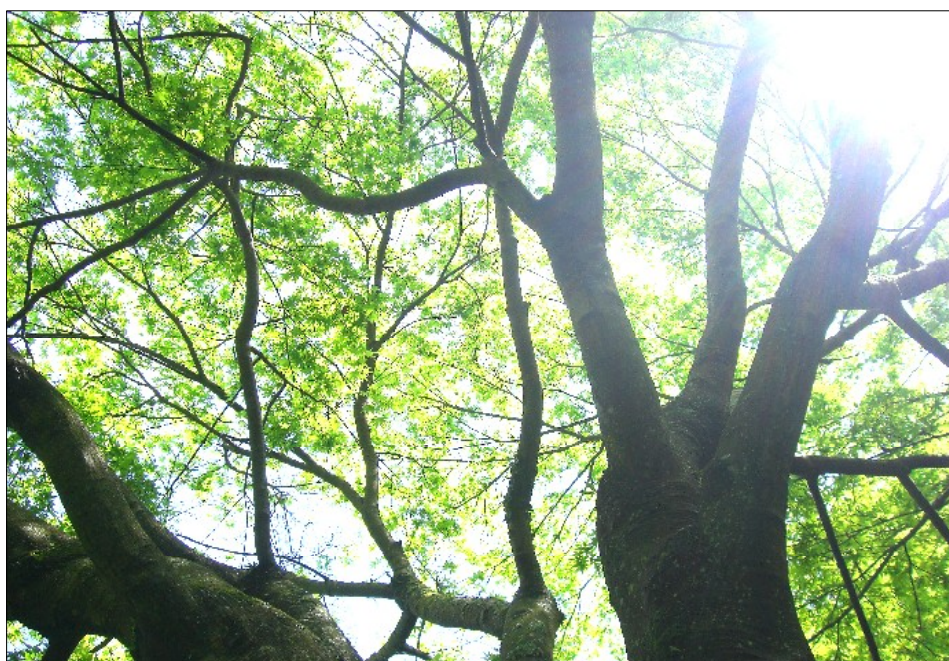




エコアクション21  
認証・登録番号 0007651

# エコアクション21 環境活動レポート



2011年度 (レポートの対象期間：2011年5月～2012年4月)

発行日 2012年 6月 1日

第2版



**株式会社 伊藤製作所**

## 目 次

I	会社の概要	1~2
II	環境方針	3
III	実施体制（役割・責任及び権限）	4
IV	環境負荷の状況	5
V	環境目標とその実績	6~7
VI	2011年度の環境活動実施内容	8
VII	活動実施状況	9~10
VIII	環境活動の取組結果と評価	11~12
IX	2012年度の環境活動計画内容	13
X	環境関連法規への違反、訴訟の有無	14
Xi	代表者による全体の評価及び見直し	15

## 会社の概要

### 1. 会社名及び代表者氏名

会社名 株式会社 伊藤製作所  
代表者 代表取締役 伊藤大史

### 2. 所在地

〒419-0313  
静岡県富士宮市西山2-4-2



### 3. 創業

昭和43年3月

### 4. 資本金

1,000万円

### 5. 環境管理責任者名及び連絡先

管理責任者 品質保証 勝亦正志  
連絡先 TEL 0544-65-3777  
FAX 0544-65-3778  
E-MAIL [m.katsumata@itou.co.jp](mailto:m.katsumata@itou.co.jp)

### 6. 事業内容

家電部品・自動車部品のプレス金型設計・製作  
家電部品の精密板金加工 / 家電部品・自動車部品のプレス加工  
板金部品のスポット溶接・サブ組立  
治工具・検具の設計・製作



### 7. 事業の規模 (事業年度 5月～4月)

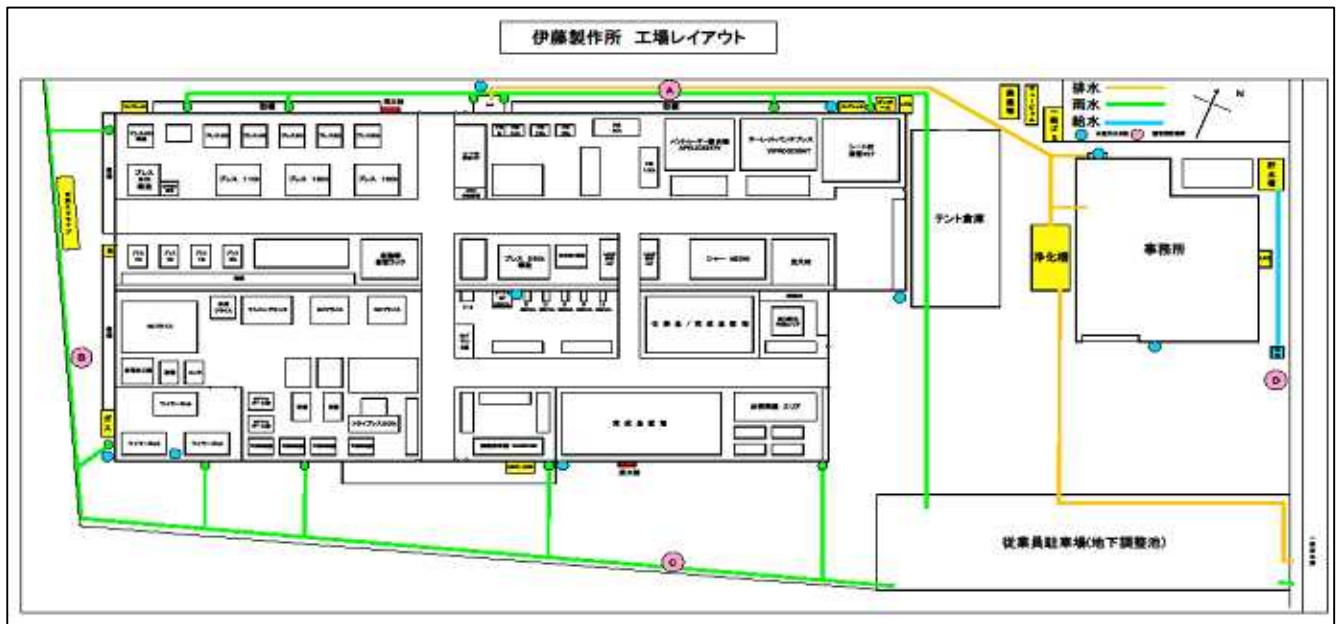
活動規模	単位	2009年	2010年	2011年
生産数	千個	4,460	8,360	8,462
売上高	百万円	638	726	822
従業員	人	48	48	51
敷地面積	m <sup>2</sup>	5,953	5,953	5,953
床面積	m <sup>2</sup>	2,596	2,596	2,708

## 8. 敷地概要

都市計画法での用途地域指定：一部を除く市街化調整区域

静岡県生活環境の保全等に関する条例での地域指定

- ・ 騒音：第2種区域
- ・ 振動：第1種区域の2



2012年2月 テント倉庫を建設

## 9. 対象範囲（認証・登録）

組織の対象範囲

株式会社 伊藤製作所 本社及び工場

事業活動の対象範囲

家電部品・自動車部品のプレス金型設計・製作  
家電部品の精密板金加工 / 家電部品・自動車部品のプレス加工  
板金部品のスポット溶接・サブ組立  
冶工具・検具の設計・製作

## ・環境方針

### [ 基本理念 ]

株式会社伊藤製作所は、金属製品の製造・販売をしている会社として、「環境負荷の低減に配慮した生産活動」をし、「環境と調和した金属製品の提供」に努めます。  
そして“かけがえのない地球環境”を守る為、全従業員で環境保全活動を推進します。

### [ 行動指針 ]

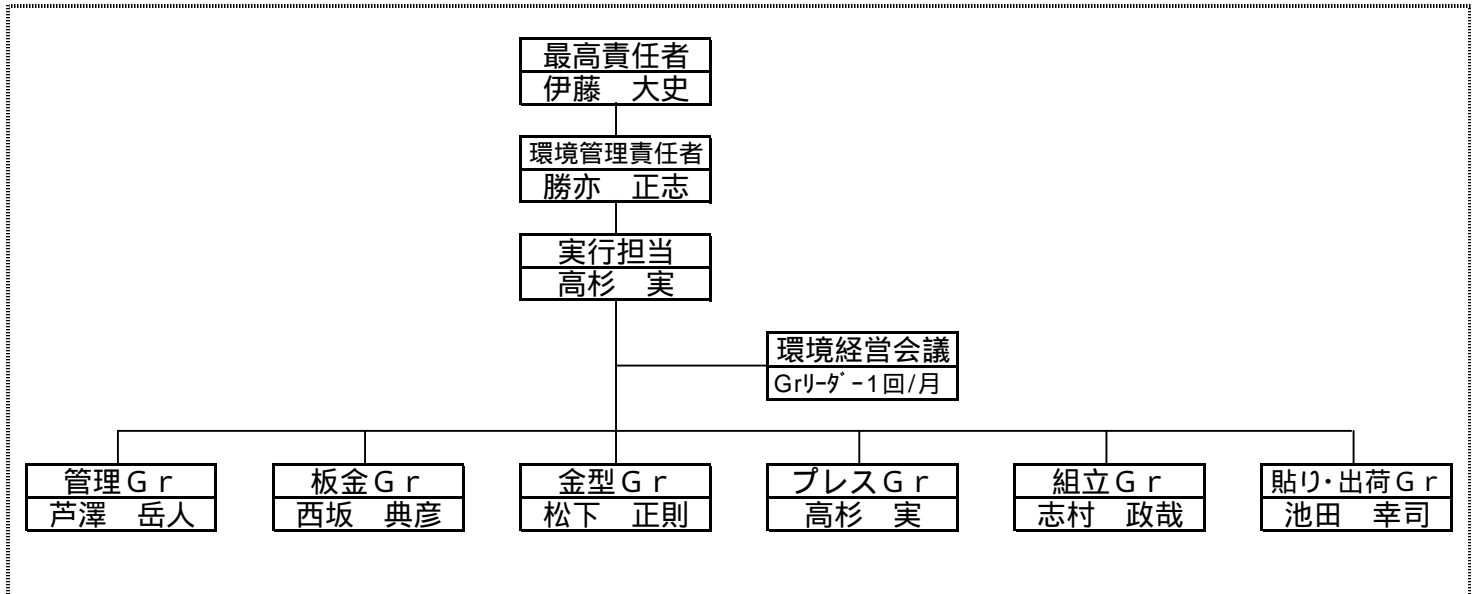
- 電力・資源消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 原材料や事務用品のグリーン購入に努めます。
- 水資源（使用量）の節水に努めます。
- 環境に関する教育を全従業員に行い、環境保全の意識を高めます。
- 環境関連法規制や当社が定めた事を遵守します。
- 環境保全活動の推進において地域社会との協調連帯を図ります。
- 産業廃棄物の排出量削減とリサイクル推進に努めます。
- 環境目標・活動計画を定め、行動し定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

制定日： 2010年12月20日  
改定日：

株式会社 伊藤製作所  
代表取締役

伊藤大史 

## ・実施体制



### (役割・責任及び権限)

#### 社 長

- ・ 環境経営システムの構築、マニュアルの制定及び承認
- ・ 環境方針・目標の策定及び見直し
- ・ 環境活動計画の承認
- ・ 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な資源の提供
- ・ 緊急事態発生時の統括

#### 環境管理責任者

- ・ 環境経営システムの維持管理
- ・ 環境法規等の把握及び見直し
- ・ 環境活動計画の推進と実行及び計画の策定
- ・ 環境教育の実施と統括
- ・ 環境経営システムの見直しと達成項目の報告

#### 実行担当及びGrリーダー

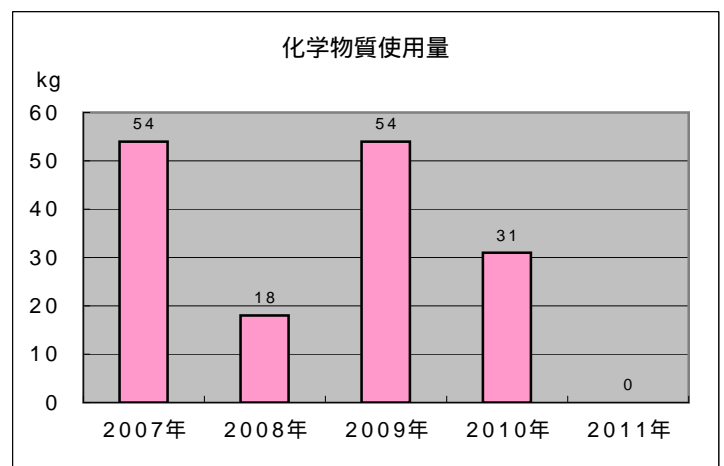
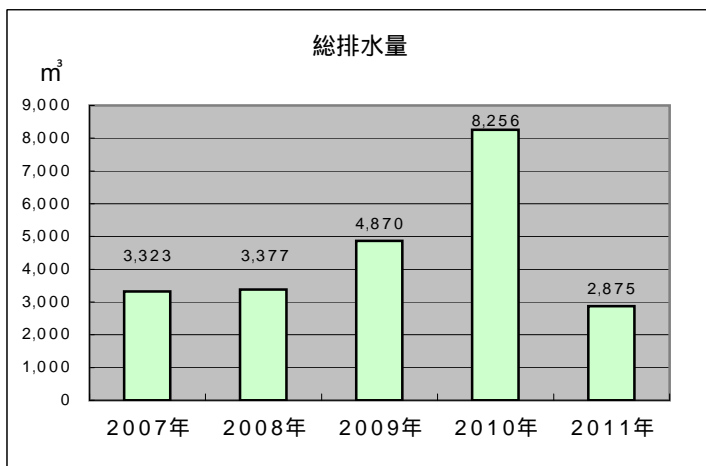
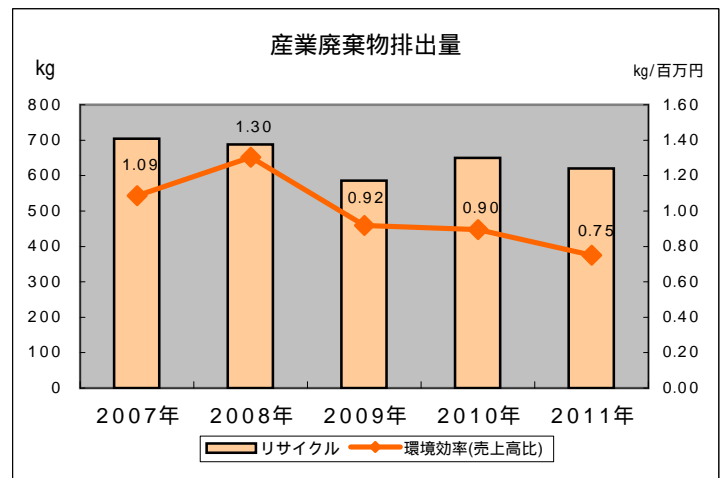
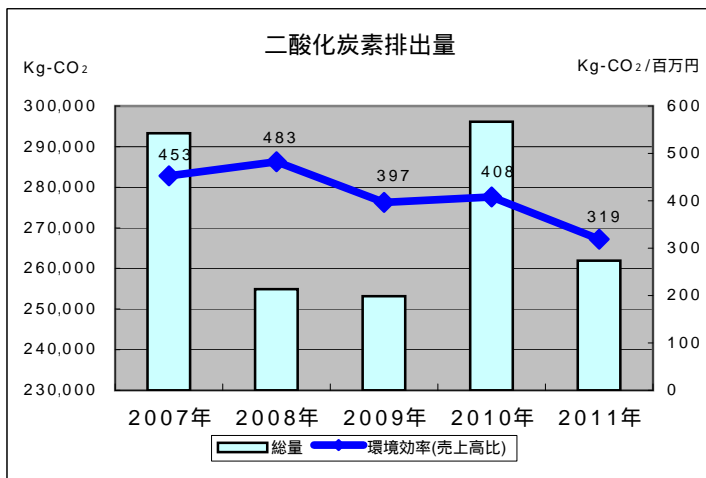
- ・ 環境連絡の周知及び連絡
- ・ 環境法規等の把握及び遵守
- ・ 環境改善及びGr間とGr内の調整
- ・ 環境経営システムの維持推進の協力及び報告
- ・ 環境経営システムの運用及び記録
- ・ 緊急事態の発生時、その処理と是正及び報告

## 環境負荷の状況

環境への負荷		単位	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	
二酸化炭素排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	293,296	254,897	253,188	296,131	261,925	
	(電力)	kg-CO <sub>2</sub>	230,987	196,418	195,039	233,964	204,755	
	(化石燃料) 2	kg-CO <sub>2</sub>	62,309	58,479	58,150	62,167	57,170	
廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物 1	リサイクル	t			2	4	
		熱利用	t			7	9	
		最終処分量	t			0	0	
	産業廃棄物	リサイクル	t	704	688	586	650	620
		中間処理	t	0	0	0	0	0
		最終処分量	t	0	0	0	0	0
総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	3,323	3,377	4,870	8,256	2,875	
水使用量	地下水	m <sup>3</sup>	3,323	3,377	4,870	8,256	2,875	
化学物質使用量	トルエン	kg	54	18	54	31	0	

1. 一般廃棄物は2007～2009年度の実績値が無く、2010年10月から実績把握を開始した。
2. 二酸化炭素排出量（化石燃料）には、今年度削減目標には無い、LPGとLNGが含まれる。

LPG、LNGは排出量が微量である為、2012～2013年度は削減目標を立てない。2014年度以降は使用実績から判断して決める。





## 環境目標とその実績

環境目標項目	推進部門	単位	2009年度				目標実績	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
			5月～4月								
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	全体	%				目標	-1%	-4%	-7%	-10%	
		kg-CO <sub>2</sub> /百万円				実績	4,576	4,438	4,304	4,164	
		%	100			実績	-17%				
		kg-CO <sub>2</sub> /百万円	2	4,628			3,806				
		kg-CO <sub>2</sub>	1	245,740			252,436				
		kwh		466,600			489,845				
		電力使用量				絶対量 (総量)	4,463				
		ガソリン使用量					11,066				
軽油使用量				3,326							
灯油使用量											
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)											
一般廃棄物排出量削減 (リサイクル) ダンボール、新聞紙、古紙	事務所 / 工場	%			目標	-1%	-4%	-7%	-10%		
		kg/百万円	3		実績	77	75	73	70		
		%	100		実績	-22%					
		kg/百万円	3	78		61					
kg		4,160	4	4,105							
一般廃棄物排出量削減 (最終処分) 可燃ごみ	事務所 / 工場	%			目標	-1%	-4%	-7%	-10%		
		kg/百万円	3		実績	201	195	189	183		
		%	100		実績	-32%					
		kg/百万円	3	203		139					
kg		10,800	4	9,340							
産業廃棄物排出量削減 (リサイクル) 木くず、鉄くず、スクラップ	工場	%			目標	-1%	-4%	-7%	-10%		
		kg/百万円	3		実績	10,225	9,915	9,617	9,306		
		%	100		実績	-10%					
		kg/百万円	3	10,340		9,257					
kg		549,069	4	622,078							

### 1.二酸化炭素排出係数(東京電力H20年)

0.418kg-CO<sub>2</sub>/kwh

2.二酸化炭素排出量は、生産量(売上高)に比例する部分が多くを占める為に、目標値及び実績の評価には総排出量を売上高で割った値(kg-CO<sub>2</sub>/百万円)を指標として使用する。  
但し、総排出量(kg-CO<sub>2</sub>)を把握・評価することも重要であるため、実績は総排出量を併記して追跡できるようにした。

3.廃棄物排出量は生産量(売上高)に比例する部分が多くを占めるために、目標値及び実績の評価に使用する数値は、排出量を売上高(百万円)で割った値(kg/百万円)を採用した。  
但し、総量(kg)を把握することも重要と考えられるため、実績は総量を併記して追跡できるようにした。

4.取組期間の基準値は2009年2月から4月までの実績(一般廃棄物は2010年10月から12月)を把握し、その値を使用した。  
また、2009年度(5月～4月)の基準値は、その値を4倍した値を採用した。



・環境目標とその実績のつづき

環境目標項目	推進部門	単位	基準値		目標 実績	環境目標値と実績値			
			2009年度			2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
			5月～4月			5月～4月	5月～4月	5月～4月	5月～4月
総排水量削減（節水）									
水使用量削減	工場	%			目標	-1%	-4%	-7%	-10%
		m <sup>3</sup>				4,824	4,675	4,529	4,383
		%	100		実績	-40%			
		m <sup>3</sup>	4,870			2,875			
化学物質使用量削減									
トルエンの適切な管理 および代替物質の探索	工場	施策			目標	計画通りの実施	アルコールの適切な管理	アルコールの適切な管理	アルコールの適切な管理
		実行			実績	目標達成			
グリーン購入への取組									
事務用品のグリーン購入 エコ商品購入比率 エコ商品の数 / 全購入数	事務所	%			目標	50%	50%	50%	50%
		エコ品数 / 全品数							
		%			実績	44%			
		エコ品数 / 全品数				77 / 174			
製品・サービスへの環境配慮									
客先納入不良件数の削減	工場	%			目標	-1%	-6%	-12%	-18%
		%	100	5	実績	-23%			
その他									
環境教育の実施	全体	%			目標	100%	100%	100%	100%
		回数				12	12	12	12
		%			実績	100%			
		回数				12			
防災訓練の実施	全体	%			目標	100%	100%	100%	100%
		回数				1	1	1	1
		%			実績	100%			
		回数				1			
清掃活動の実施	全体	%			目標	100%	100%	100%	100%
		回数				1	1	1	1
		%			実績	400%			
		回数				4			

5.2009年度(5月～4月)の基準値は2009年度(5月～4月)までの客先から品質に関する連絡を受理した件数(内容の重要度に関係なく全てカウントした数)を基準値(%)とした。

## VI. 2011年度の環境活動実施内容

2011年度活動計画		手段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
<b>◆二酸化炭素排出量削減</b>																
電気使用量の削減	昼休み時、事務所・工場内の照明消灯		ルール作成・教育	谷合	毎日昼休み消灯実行											
	ロッカー室、食堂、トイレ使用時以外の消灯		ルール作成・教育	谷合	毎日点けたら消す、消し忘れを見つけたら消すを意識して実行											
	空調の適温化(設定温度：夏28℃冬20℃)		ルール作成・教育	谷合	28℃設定					20℃設定						
	空調機器のフィルターの定期清掃		ルール作成・教育	谷合	フィルタ清掃		フィルタ清掃			フィルタ清掃		フィルタ清掃				
	パソコン、OA機器の省電力化設定にする		ルール作成・教育	芦澤	毎日、PCスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行											
	夜間、休日のOA機器の主電源をわたす		ルール作成・教育	芦澤	毎日、退勤時の主電源オフを徹底											
	夏季軽装、ブラインドカーテンで室温・照度調節		ルール作成・教育	勝亦	クールビズ、室温調整の取り組み											
	コピーレジャー-昼休み時間の停止		ルール作成・教育	高杉	毎日昼休み停止											
化石燃料の削減	灯油	冬季重ね着工夫の励行	ルール作成・教育	勝亦											ウォームビズの取り組み	
	ガソリン、軽油	エコドライブの励行	ルール作成・教育	池田	運行日報の記入と燃費計算											
<b>◆廃棄物排出量削減</b>																
一般ゴミの削減	個人が持ち込んだゴミは持ち帰る		ルール作成・教育	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底											
ゴミ分別とリサイクルの推進	可燃ごみと資源物・雑紙の分別		ルール作成・教育	勝亦	分別の呼びかけと定期確認											
	ビニール・裏紙の積極的使用		ルール作成・教育	芦澤	ビニール・裏紙使用の推進											
	PPバンド、容器袋の再利用推進		ルール作成・教育	池田	使い終わったPPバンドの回収と再利用推進											
産廃物の削減	廃木材の削減		ルール作成・教育	西坂	材料梱包用の添木、木枠の取引先への返却徹底											
	鉄スラップの削減		ルール作成・教育	望月	適正在庫の精度化、不良品の削減、端材の有効活用を意識して作業											
<b>◆総排水量削減</b>																
水使用量の削減(節水)	昼休み、作業終了時の止水の徹底		ルール作成・教育	志村	毎日、昼休みに止水(バルブ)確認											
	手洗い、洗い物での節水		ルール作成・教育	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け											
	水道蛇口、バルブ開閉の終業点検		ルール作成・教育	志村	毎日、退勤時に止水(バルブ)確認											
<b>◆化学物質使用量削減</b>																
トルエンの使用量削減	代替物質への検討		代替物質選定	勝亦	適正管理と代替物質の探索											
<b>◆グリーン購入への取り組み</b>																
エコ製品購入(副資材、事務用品)	購入品の現状把握		購入実績調査	望月智	購入実績調査											
	エコ商品の積極的購入と購入率の算出		購入比率計算	望月智	購入した製品のエコマーク調査と比率の算出											
<b>◆製品・サービスへの環境配慮</b>																
客先納入不良件数の削減	素材加工ロス、選別作業・代替対応の削減		客先不良件数	勝亦	品質改善活動の実行と発生問題に対する対策の早期実行											
<b>◆その他</b>																
環境教育(月1回)	身近な環境教育の実施		定例エコ会議	勝亦	毎月、定例環境経営会議の実施											
防災訓練(1回/今期)	防災組織の作成、緊急避難訓練の実施		計画と実施	松下/芦澤											計画	実施
清掃活動(1回/今期)	工場内外周辺の清掃活動計画と実行		計画と実施	高杉											計画	実施

## 活動実施状況



全体朝礼



グループミーティング



環境経営会議



節電活動(よしずで室温調整)



夏の電力不足に対応



エアコンフィルタ清掃



スクラップ置場(表示)



ダンボール置場(表示)



実地確認(エコネコル)



水回りの清掃と戻



環境対応型設備の導入



製品倉庫の増設



活動実施状況のつづき



側溝の清掃



工場床の白線引き(ペンキ)



工場敷地外の草刈り



非常用具の設置



水銀灯 蛍光灯に変更



ポンベ置場の安全対策



緊急時の連絡先網整備



品質意識付け(標語とポスター)



新人社員の品質教育



避難訓練(全員ヘルメット着用)



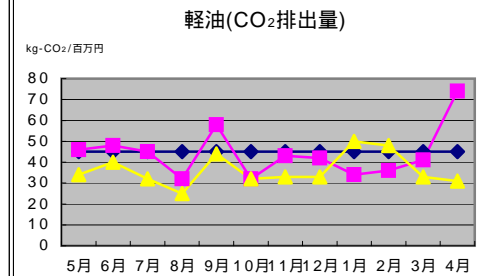
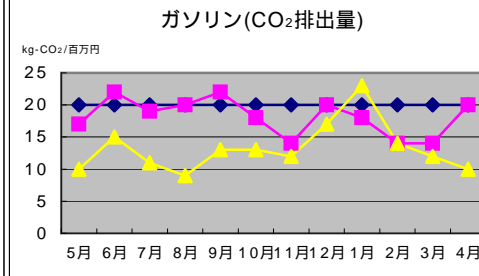
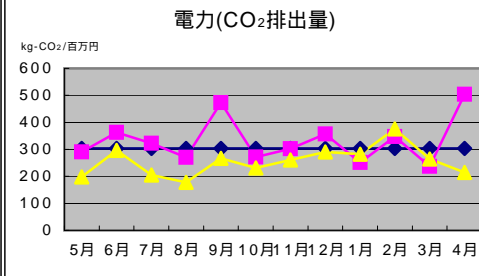
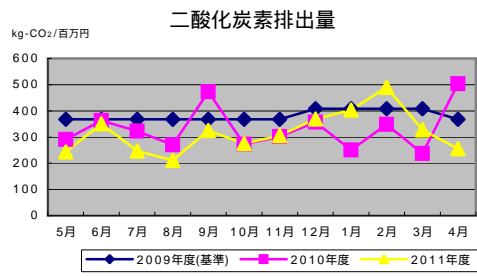
消火器を使った消火訓練



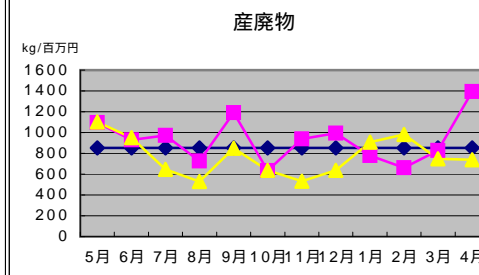
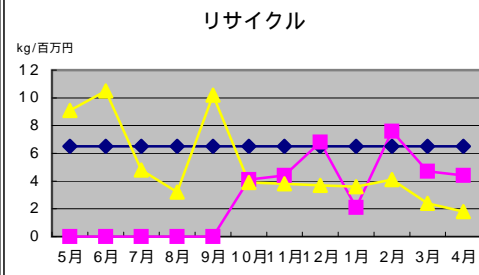
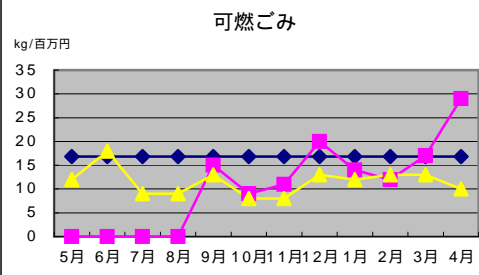
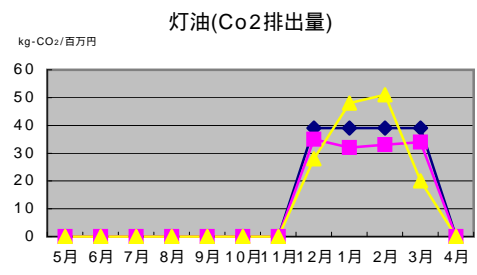
漏れ回収訓練

## 環境活動の取組結果と評価

取組項目 (単位)	目標と実績		基準年度比	取組実績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
二酸化炭素排出量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	目標値	4,576	-1%	CO <sub>2</sub> 削減を目標に電力削減の取組を重視した活動が出来た。		CO <sub>2</sub> 総排出量は総量で3%増加してしまったが原単位では削減目標1%に対し17%削減することが出来た。次期活動では総量で削減出来るよう推進していく。
1. 電気使用量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	実績値	3,806	-17%			
	目標値	3,632	-1%	昼休み照明消灯、コンプレッサの停止を推進した。		全社員の節電意識が一年間の活動を通じて向上した。夏の節電対策でエアコン使用を抑えること出来た。次期も今期をベースに継続して活動を進める。
	実績値	3,065	-16%	空調の適温化を推進し節電意識が定着した。		
2. ガソリン使用量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	目標値	243	-1%	社用車の運行日報記入とエコドライブ推進		社用車の運行日報記入と燃費計算に取組み1年間の燃費推移を集計出来た。
	実績値	158	-35%	毎月燃費計算を行い年間データを作成。		今期エコドライブは周知出来た。次年度は実行確認出来るしくみを作る。
3. 軽油使用量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	目標値	544	-1%	トラックの車検、修理等定期整備を実施した。		トラックの運行日報記入と月の燃費集計を継続的に取り組むことが出来た。
	実績値	436	-20%	運行日報記入と毎月の燃費変動を把握。		今期燃費データをうまく活用し次年度エコドライブを推進して行きたい。
4. 灯油使用量削減 (kg-CO <sub>2</sub> /百万円)	目標値	157	-1%	ドラム缶での一括購入を止め、20ポリ		2月夜勤使用で購入量が増加したが、3月購入量を調整したことにより総購入量で削減出来た。次年度、ウォームビズや職場改善で使用量削減を推進していく。
	実績値	147	-6%	容器で購入したことで購入量を削減出来た。		



廃棄物排出量削減						
ダンボール、新聞紙、古紙 (kg/百万円)	目標値	78	制量未滿での	ダンボールの繰返し使用や梱包時のダンボールレス推進。ダンボール置場管理定着		ダンボールは製品保護や出荷時の梱包に必要な不可欠なので、大事に繰返し使う様全社員に呼びかけて総使用量・総排出量を減らしていきたい。
	実績値	61	-21%			
可燃ごみ (kg/百万円)	目標値	201	-1%	ダンボールや新聞、古紙をリサイクルに回した。		作業で排出される断熱材の剥離紙が大部分を占めているが個人が持ち込んだゴミが減少してきた。次期も更に削減出来るように推進していく。
	実績値	139	-31%	PPAノドリサイクル、個人ごみ持帰りを推進した。		
木くず、鉄くず、スクラップ (kg/百万円)	目標値	10,225	-1%	梱包用添木は購入先に返却することとした。		鉄くず、スクラップは産廃物として取上げているが実際の処理では有価物として扱われている為、環境活動3年目以降から産廃物扱いから外す方向で検討する。
	実績値	9,257	-9%	産廃業者と産廃物処理委託契約を結んだ。		



取組項目 (単位)	目標と実績		基準年度比	取組実績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容																																																				
<b>総排水量削減</b>																																																										
水使用量の削減 (m <sup>3</sup> )	目標値	4,824	-1%	月初に水メーターの検針と漏れ確認を実施 6月に漏水場所の工事を実施した。		6月に漏水箇所を修理工事し、7月以降使用量が半減、大幅に目標を達成した。 次年度はスポット溶接機冷却水の削減をテーマに取り組みたい。																																																				
	実績値	2,875	-40%																																																							
<p>水使用量</p> <table border="1"> <caption>水使用量 (m<sup>3</sup>)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>Blue Line</th> <th>Yellow Line</th> <th>Pink Line</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5月</td><td>400</td><td>250</td><td>550</td></tr> <tr><td>6月</td><td>400</td><td>200</td><td>600</td></tr> <tr><td>7月</td><td>400</td><td>150</td><td>650</td></tr> <tr><td>8月</td><td>400</td><td>200</td><td>700</td></tr> <tr><td>9月</td><td>400</td><td>250</td><td>750</td></tr> <tr><td>10月</td><td>400</td><td>200</td><td>700</td></tr> <tr><td>11月</td><td>400</td><td>250</td><td>750</td></tr> <tr><td>12月</td><td>400</td><td>200</td><td>700</td></tr> <tr><td>1月</td><td>400</td><td>150</td><td>650</td></tr> <tr><td>2月</td><td>400</td><td>100</td><td>600</td></tr> <tr><td>3月</td><td>400</td><td>150</td><td>650</td></tr> <tr><td>4月</td><td>400</td><td>100</td><td>600</td></tr> </tbody> </table>							月	Blue Line	Yellow Line	Pink Line	5月	400	250	550	6月	400	200	600	7月	400	150	650	8月	400	200	700	9月	400	250	750	10月	400	200	700	11月	400	250	750	12月	400	200	700	1月	400	150	650	2月	400	100	600	3月	400	150	650	4月	400	100	600
月	Blue Line	Yellow Line	Pink Line																																																							
5月	400	250	550																																																							
6月	400	200	600																																																							
7月	400	150	650																																																							
8月	400	200	700																																																							
9月	400	250	750																																																							
10月	400	200	700																																																							
11月	400	250	750																																																							
12月	400	200	700																																																							
1月	400	150	650																																																							
2月	400	100	600																																																							
3月	400	150	650																																																							
4月	400	100	600																																																							
<b>化学物質使用量削減</b>																																																										
トルエンの適切な管理と代替物質への探索	目標	計画通りの実施		製品表面油分除去等に使ってきたトルエンをアルコール製剤に変更した。 製品の加工に油を付けないで加工を試みた。		トルエンをやめアルコール製剤に変更した。人体にやさしいので安心して使えるようになった。次年度はアルコールの適切な管理と使用量削減を進めて行く。 MSDSの現場設置と教育も合わせて行なっていく。																																																				
	実績	目標達成																																																								
<b>グリーン購入への取り組み</b>																																																										
エコ製品購入(副資材,事務用品)	目標	エコ品購入率 50%		購入の際、エコマークを確認したりエコ商品を意識するようになった。		グリーン購入を意識して購入するようになったが目標未達成だった。 グリーン購入取組での問題点を把握し、無理の無い目標を設定して行きたい。 また全員で取組活動出来る様な仕組みを構築する。																																																				
	実績	44%																																																								
<b>製品・サービスへの環境配慮</b>																																																										
客先納入不良件数の削減	目標値	-1%		品質意識を持たせる活動やデータに基づく不良低減活動が実施できた。		品質意識をより高めてもらう活動として客先ライン見学や異業種・同業種工場見学社内勉強会等を計画実施した。不良等問題発生に対しては原因究明と対策を徹底し実施した。次年度も低減できる様、仕組み作りを推進していく。																																																				
	実績値	-23%																																																								
<b>その他</b>																																																										
環境教育	目標	12回	100%	環境経営会議を月1回実施し活動実績報告と活動進捗を確認した。教育訓練12回実施		前月の実績報告、取組み進捗確認や計画等全リゲ-と情報を共有する定期会議として一年間実施することが出来た。次年度、外部教育なども推進して行く。																																																				
	実績	12回	100%																																																							
防災訓練	目標	1回	100%	4/20に避難,消火,漏れ回収訓練を実施した		消火訓練・漏れ回収訓練共に担当者で計画と事前準備を重ね、前回反省も含めPDCAをうまく回し実行出来た。次年度は防災組織を検討したい。																																																				
	実績	1回	100%																																																							
清掃活動	目標	1回	100%	事務所,工場と敷地内外の清掃活動を実施。 工場外森林の草刈りや側溝の汚泥を清掃。		清掃時間と清掃分担の詳細計画が必要。雨天時の対応を次回は決めておく。 定期清掃活動として定着してきた。次年度、広域清掃活動など検討したい。																																																				
	実績	4回	400%																																																							

# 2012年度の環境活動計画内容

2012年度 活動計画内容			手段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
<b>二酸化炭素排出量削減</b>																
電気使用量の削減	昼休み、使用時以外の照明消灯		ルール遵守・確認	谷合	昼休み、不使用時、こまめにスイッチを消す											
	LED・少エネ灯変更検討と推進		ルール遵守・確認	谷合	事務所照明、トイレ、屋外灯、工場照明等でLED、少エネ灯積極的検討											
	空調の適温化(設定温度：夏28 冬20)		ルール遵守・確認	谷合	28 設定				20 設定							
	空調機器のフィルターの定期清掃		ルール遵守・確認	谷合	フィルタ清掃				フィルタ清掃							
	パソコン、OA機器の省電力化設定にする		ルール遵守・確認	芦澤	PCスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行											
	夜間、休日のOA機器の主電源を切る		ルール遵守・確認	芦澤	退勤時の主電源オフを徹底											
	夏季の節電、クールビズ対応		ルール遵守・確認	勝亦	よじず、ブラインド、作業着軽装対応											
	コンプレッサー昼休み時間の停止		ルール遵守・確認	高杉	毎日昼休みスイッチオフ											
	設備エア漏れ点検と修理		改善・確認	高杉	エア漏れチェックと計画的な修理											
化石燃料の削減	灯油	冬季重ね着工夫の励行、作業環境改善	改善・確認	勝亦	防寒対策、作業環境対策の検討											
	ガソリン、軽油	燃費集計、運転後のコトラーチェク励行	改善・確認	池田	運行日報の記入と燃費計算											
<b>廃棄物排出量削減</b>																
一般ゴミの削減		個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底											
ゴミ分別とリサイクルの推進	ごみ分別リサイクルの励行		ルール遵守・確認	勝亦	分別の呼びかけと定期確認											
	北紙の両面積極的使用		ルール遵守・確認	芦澤	北紙裏紙使用の推進											
	PPバンド、容器袋の再利用推進		ルール遵守・確認	池田	使い終わったPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進											
産廃物の削減	木くず、パレットの削減と置場の区画化		ルール遵守・確認	西坂	材料梱包用の添木の分別、取引先への返却徹底											
	端材利用推進と鉄スクラップの削減		ルール遵守・確認	望月	適正在庫の精度化、不良品の削減、端材の有効活用											
<b>総排水量削減</b>																
水使用量の削減(節水)	昼休み、作業終了時の止水徹底		ルール遵守・確認	志村	毎日、昼休みに止水(バルブ)確認											
	手洗い、洗物の節水と水廻り清掃		ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け											
	月1回水使用量、漏水の点検		ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録											
	スポット溶接機冷却水の低減取り組み		改善・確認	志村	冷却装置の導入検討と実行											
<b>化学物質使用量削減</b> 危険物の規制量未満での使用と保管																
アルコールの適切な管理	代替物質アルコールの適切な管理		維持管理	勝亦	MSDS設置、危険物保管庫での施錠管理											
<b>グリーン購入への取り組み</b>																
エコ製品購入(事務用品)	エコ商品の積極的購入		購入比率	望月智	購入リスト一覧表の活用(定期更新)											
	エコ商品への代替調査		比較検討	望月智	積極的なエコ商品への代替検討											
<b>製品・サービスへの環境配慮</b>																
客先納入不良件数の削減	キズ、ダコン、変形の削減		納入不良件数	勝亦	荷姿改善、部品の取扱い指導、変化点教育											
<b>その他</b>																
環境教育	環境経営会議推進と勉強会		実施・確認	勝亦	リーダー教育(意識と行動)											
防災訓練	緊急想定訓練と工場安全点検		計画・実施	松下/芦澤	工場安全点検、緊急想定訓練の計画と実行											
清掃活動	工場敷地内外の清掃美化活動		計画・実施	高杉	定期清掃の計画				清掃				清掃			



## ・環境関連法規への違反、訴訟等の有無

### 1. 適用される環境関連法規等とその遵守状況 (2011年度：2011年5月～2012年4月)

法令・条例等		適用事項及び遵守内容	遵守状況
廃棄物処理法	(法12条2項、規8条) (法12条の3～5) (法12条の3、5)	囲い、表示板設置(60×60cm以上) 産業廃棄物の収集、運搬、処分の委託契約 産業廃棄物管理票の保管(A、B、D、E票)	
静岡県産業廃棄物の適正な 処理に関する条例	(条例8条) (条例10条) (法12条の3第6項)	産業廃棄物管理責任者の選任 年1回実地確認 産業廃棄物管理票の交付状況報告	
騒音規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例	(法6条) (法5条)(条例52条)	騒音規制法に基づく特定施設の届出 規制基準：第2種区域	
振動規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例	(法6条) (法5条)(条例79条)	振動規制法に基づく特定施設の届出 規制基準：第1種区域の2	
労働安全衛生法	(法22条) (法66条)	耳栓着用 健康診断(年1回)	
浄化槽法	(法7条、11条)	定期検査(年1回) 保守点検(年4回) 清掃(年1回)	
消防法	(9条の3) (第77条1項)	危険物の規制量未満での使用と保管 消防法に準じた形で管理 MSDSの設置、保管	
RoHS指令 REACH規則		顧客からの要求事項の遵守	

### 2. 環境関連法規等の遵守状況の評価結果

環境関連法規等の適用事項及び遵守内容に対する逸脱はありません。

また 関係機関からの指摘、利害関係者からのクレーム等も、過去 3年間ありません。

## . 代表者による全体の評価及び見直し

承認	作成
伊藤	勝亦

作成 2012年 5月 31日

	項目	確認 (必要に応じて評価・コメント記載)
1・見直し関連情報	1 エコアクション21文書	レ 2012年5/31現在改定ありません。
	2 環境目標及び目標達成状況	レ グリーン購入への取組に関して数値目標に対し実績が未達成でした。
	3 環境活動計画及び取組み実施状況	レ 全従業員一丸となって一年間活動出来ました。実施状況の評価方法を見直しました。
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	レ 廃油に関する運搬処理委託契約を取り交しました。有価物、産廃物の保管方法と表記を見直しました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	レ 外部からの苦情はありません。同工業団地全社で工業用水の設備管理について打合せ実施しました。
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	レ グリーン購入エコ商品購入率未達成に対する是正処置を行いました。
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	レ 取引先へのRoHS及びREACH調査の回答報告を実施しました。
	8 その他( )	レ ありません。

	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等)	今年度のエコアクション21活動は全てにおいて初の試みでありましたが、全従業員が環境に対し高い意識で取り組んだ結果、活動はほぼ定着したと評価します。達成出来なかった活動については計画を見直して、全員参加となる活動を次年度も展開して行きます。	
2・代表者による全体評価・見直し指示	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有(無)	変更ありません。全従業員に周知徹底します。
	2 環境目標・計画	(有)無	グリーン購入、化学物質使用量削減の取組目標、計画を見直します。
	3 環境活動計画・取組項目	有(無)	変更ありません。次年度も節電取組を重点に置き活動を計画していきます。
	4 環境に関する組織	(有)無	リーダー交代により実施体制を見直します。
	5 その他のシステム要素	有(無)	変更ありません。
	6 その他(外部への対応)	有(無)	変更ありません。